

# I'mPOSSIBLE

Engaging young people with the Paralympic Movement

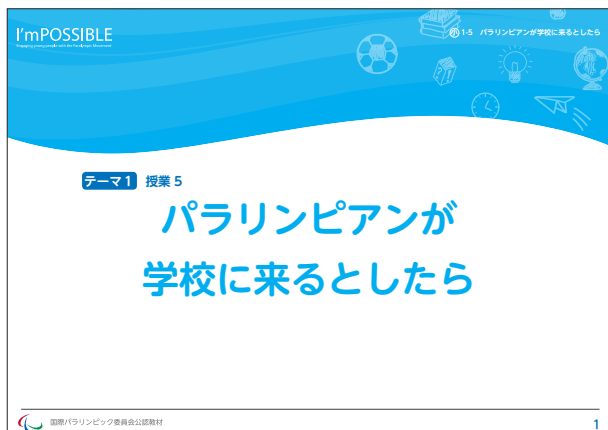
## 1-5

### [パラリンピアンが学校に来るとしたら]

教師用 授業ガイド

(小学生版)

- 授業の展開にそって、【指導・声かけ例】【+アルファ情報】を掲載しています。
- 【+アルファ情報】は、すべて伝えなければならない情報ではありません。興味・関心を引き出すために、クラスのそれまでの学習経験なども踏まえてご活用ください。
- 一方的に教師が話すのではなく、児童の既習事項などと絡め、児童に考えさせるような展開にしましょう。



#### 【指導・声かけ例】

- ・パラリンピアンに興味を持てるように、児童の既習事項や関心事から導入を工夫する。
- ・「おもてなし」＝「お客様に楽しくすごしてもらえるように必要な準備をしてお迎えすること」を確認する。

#### +アルファ情報

- ・パラリンピアン＝パラアスリートの中で、パラリンピックに出場したことがある選手のこと。
- ・パラアスリート＝パラリンピック出場の有無に関わらず、スポーツに参加している、障害があるすべてのアスリートを指す。



#### 【指導・声かけ例】

「学校に、マセソン美季さんが来るとしたら、どうするかを今日は考えます」  
「マセソンさんは何のスポーツの選手か知っているかな？」

#### +アルファ情報

##### 【マセソン美季さん】

東京都出身。旧姓松江。体育の教師を目指して東京学芸大学に進学。1年生の秋に交通事故に遭って脊髄を損傷、車いす生活となる。入院中に車いすスポーツと出会い、陸上競技を始めた。なお入院中に運転免許を取得し、自ら運転する車で移動する。大学に復学し、車いすで教育実習もこなし、念願だった体育教師の教員免許を取得した。

1995年冬、アイススレッジスピードレースを始め、1998年の長野パラリンピックではアイススレッジスピードレースの4種目に出場し、500m、1000m、1500mで金メダル、100mで銀メダルを獲得。1500mでは世界新記録を樹立した。なおアイススレッジスピードレースは長野大会を最後にパラリンピックの種目から外れているので、現在も世界記録保持者。

1998年3月に大学を卒業し、同年にはアメリカ・イリノイ州立大学に留学して障害者スポーツ指導を学んだ。

2001年、長野パラリンピックで出会ったアイススレッジホッケーのカナダ代表、ショーン・マセソン選手と結婚しカナダに移住。現在は2児の母としてカナダで生活。

2016年より、日本財団パラリンピックサポートセンター推進戦略部プロジェクトマネージャーとして、日本国内外におけるパラリンピックムーブメントの推進事業や教育プログラム開発などを担当、「教育の力で差別や偏見をなくしたい」と考え活動している。

2018年国際パラリンピック委員会より、パラリンピック啓発を担う世界で5人の教育委員に選ばれた。日本人では初めて。

I'mPOSSIBLE  
International Paralympic Committee

① 1.5 パラリンピアンが学校に来るとしたら



## 長野パラリンピック アイススレッジ スピードレース

100 m	銀
500 m	金
1000 m	金
1500 m	金

国際パラリンピック委員会公認教材

【指導・声かけ例】

- ・マセソンさんやパラリンピックへの興味を広げられるように映像を見せる。映像は導入に使ってもよい。

＋アルファ情報

- ・1998年の長野パラリンピックで4つのメダルを獲る。実は100mが一番金に近いと言われていたが、惜しくも銀。その後、奮起してその後のレースはすべて金となった。

I'mPOSSIBLE  
International Paralympic Committee

① 1.5 パラリンピアンが学校に来るとしたら

## マセソンさんの来校スケジュール

時間	内容
10:30	学校（校長室）に来る
11:00	体育館で講演
12:00	休けい
12:15	クラスで給食を食べる
13:20	学校を出る

国際パラリンピック委員会公認教材

【指導・声かけ例】

- ・児童に、1日の導線が目につかぶように説明したい。

I'mPOSSIBLE  
International Paralympic Committee

① 1.5 パラリンピアンが学校に来るとしたら

## マセソンさんが学校に来る



マセソンさんは、  
車いすを使っている。  
おむかえの仕方を  
考えよう！

国際パラリンピック委員会公認教材

【指導・声かけ例】

- 「お客様を迎える時は、何から考えたらいいかな？」

I'mPOSSIBLE  
International Paralympic Committee

① 1.5 パラリンピアンが学校に来るとしたら

## マセソンさんが学校に来る

心配なこと（ところ）は  
あるかな？  
ワークシートに書こう！

国際パラリンピック委員会公認教材

【指導・声かけ例】

- ・「心配なこと」を十分洗い出した上で「解決策」を考える展開としているが、「心配なこと」「解決策」を同時に考え、発表させてもよい。
- ・自分の学校の校内図などがわかるようになっているとよい。
- ・スライド8～13は、児童の状況に合わせて適宜見せていく。自身の学校の写真を見せられるとよい。
- ・車いすのことばかりに気を取られず、ゲストを招くということをまず考え、その後で車いすに対する配慮を付け加えられるようにしたい。

「一人で来るのかな？」  
「うちの学校は大丈夫かな？」など

I'mPOSSIBLE  
impossible.com

1-5 パラリンピアンが学校に来るとしたら

**考えるヒント！**

マセソンさんは、  
電車に乗って、  
一人で  
やって来るよ。



国際パラリンピック委員会公認教材

7

【指導・声かけ例】

「〇〇駅からやって来るよ」

- ・本時に関連させて、まちの中のバリアフリーについて学ぶこともできる。

I'mPOSSIBLE  
impossible.com

1-5 パラリンピアンが学校に来るとしたら

**考えるヒント！**

● 校門は？



国際パラリンピック委員会公認教材

8

【指導・声かけ例】

「インターフォンに手が届くかな？」  
「校門は開けられるかな？」

+アルファ情報

- ・車いすの場合、高い場所にある、花壇などの障害物があるなどで、インターフォンに手が届かないことがある。

I'mPOSSIBLE  
impossible.com

1-5 パラリンピアンが学校に来るとしたら

**考えるヒント！**

● 学校の入り口は？



国際パラリンピック委員会公認教材

9

【指導・声かけ例】

「ここから入って来られるかな？」

+アルファ情報

- ・玄関マットのようなものや毛足の長い絨毯などは、車いすの車輪がとられやすく、移動しにくい。

I'mPOSSIBLE  
impossible.com

1-5 パラリンピアンが学校に来るとしたら

**考えるヒント！**

● 体育館の入り口は？



国際パラリンピック委員会公認教材

10

【指導・声かけ例】

「体育館の入り口はどうだろう？」



## 考えるヒント！

かいだん  
● 階段は？

## 【指導・声かけ例】

「教室は何階にあるのかな？」

## +アルファ情報

- ・車いすを持ち上げて階段を運ぶ場合もあるが、障害の程度によっては、非常に怖いことがある。荷物ではなく人が乗っているの、ただ運べばよいのではなく、水平を保つなどに配慮して運びたい。
- ・階段を使わなくて行ける場所であれば、その方がよい。



## 考えるヒント！

## ● トイレは？



## 【指導・声かけ例】

「トイレは大丈夫かな？」  
「手洗いの高さは？」

## +アルファ情報

- ・段差のあるなしだけではなく、ドアの幅や手が水道に届くかなどを確認する必要がある。
- ・学校のトイレが使えない場合、近くの施設などの使えるトイレを探す必要がある。



## 考えるヒント！

## ● 教室の中は？



## 【指導・声かけ例】

「机と机の間は通れるかな？」  
「教室のドアの幅は入れるかな？」



## 車いすについて知ろう！

## マセソンさんの車いすは

重さ 11.5kg

手が届く高さ  
165cm

(写真はイメージ)

前後の長さ 100cm

はば 55cm

## 【指導・声かけ例】

- ・もし児童が運ぶことを提案した場合、車いすの重さだけでなく、乗っている人（マセソンさんの体重）も考慮することを伝える。

## +アルファ情報

- ・マセソンさんの車いすはとてもコンパクトなほうである。もっと大きくて重い車いすもある。電動の車いすは、持ち上げることが難しいほど重い。
- ・カナダではよく自分で車を運転している。車いすの車輪が取り外しできて車に積める。
- ・日本での車いすの幅の平均は約 60cm。前後の長さは約 120cm。



I'mPOSSIBLE  
International Movement for Possibilities  
15 パラリンピアンが学校に来るとしたら

**マセソンさんが学校に来る！**

# 考えたことを発表しよう！

国際パラリンピック委員会公認教材 15

【指導・声かけ例】

- ・発表された内容については、よい気付きを持てたことを認める。
- ・必要に応じて大人の力を借りるべきであることをおさえる。

＋アルファ情報

- ・車いすに乗っていても、立ち上がることができる人、短い距離なら歩行ができる人など、その人によって状況は様々。
- ・車いすバスケットボールの選手だからといって、日常生活で車いすを使っているとは限らない。（義足を使って、立って生活している選手もいる）

I'mPOSSIBLE  
International Movement for Possibilities  
17 パラリンピアンが学校に来るとしたら



**マセソンさんが学校に来る！**

# マセソンさんが、 いちばんこま困ることは、 何だろう？

国際パラリンピック委員会公認教材 17

I'mPOSSIBLE  
International Movement for Possibilities  
16 パラリンピアンが学校に来るとしたら

**マセソンさんが学校に来る！** （例）

	心配なこと 	解決方法 
段差 <small>かんさ</small>	階段 体育館の入り口	運ぶ スロープ
はば	ドア <small>つら</small> 机の間	机の間を広げ、 荷物を片付ける
高さ	冷水器 <small>れいすい</small> 校門の呼びりん	お茶を出す むかえに行く

国際パラリンピック委員会公認教材 16

【指導・声かけ例】

- ・児童の意見に合わせて板書するとよい。その際、このスライドは使用しなくてもよい。

I'mPOSSIBLE  
International Movement for Possibilities  
18 パラリンピアンが学校に来るとしたら

**わたし こま がいちばん困ることは…。**



**映像を見よう！**

国際パラリンピック委員会公認教材 18

【指導・声かけ例】

- ・映像を見せる前に考えさせて、数人に発表させる。
- ・マセソンさんがいちばん困ることは、「かわいそうだな」と思われることと、「車いすだから●●なんだろう」と決めつけられることである。ただし、そうでない人もいるので、今日の話だけで思い込まないようにし、相手に応じて考えることが大切であることも伝える。

## +アルファ情報

・マセソンさんが（映像の中で）話していること以外でも心配なこと

学校に行く前に、まず「お天気」や「電車の混み具合」が気になる。また、目的地までの道は地図で調べることができても、急な坂があるとか、歩道に自転車がたくさんあって狭くて通れないというような情報は、行ってみないとわからないので、時間に余裕を持って行動するようにしている。エレベーターが点検中で使えないことや、混んでいてなかなか乗れないために必要以上に移動に時間がかかることもある。

### 〈映像でマセソンさんが話していること〉

（学校に到着してから）段差にスロープを用意していただいたり、階段のある場所で先生方が待機してくださったりするので助かるが、案外盲点なのは、玄関のマット（学校によく置いてある緑色の人工芝みたいなもの）や、荷物が散らかっている場所なので、学校の中で私が一人でも移動がしやすいルートを、台車を使って予めチェックしておいていただけるとありがたい。

（教室内で）机の横に荷物がたくさんかかっていたりして 通路が狭くなっていることが多いので、教室内で自由に動くことができず、みんなと近くで話ができないのが残念に思うことがある。

いちばん困ることは、「かわいそうな人」と思われることと、「車いすだから●●なんだろう」と決めつけられること。車いすに乗っているだけで、「大変そう」「かわいそう」と言われるのは、とても嫌なことである。

また、勝手な推測もやめてほしい。普通に話をして、わからないことがあれば遠慮なく聞いてもらえたらいいと思う。

みんなそれぞれが「困っていること」が違うように、車いすに乗っている人たちが「困っていること」も人によって違うし、状況によっても異なる。その人が何に困っているかは、その人に聞いてみないとわからない、ということを忘れないでほしい。



**学校に来て困ったこと、うれしかったこと**

- 困ったこと**  
「学校に着いたら、呼びりんをおしてください」と言われたけれど、呼びりんの位置がわからなかった。
- うれしかったこと**  
駅からの道案内だけでなく、まちの様子を説明してもらって、状況がよくわかった。

水泳（視覚障害）  
パラリンピックメダリスト  
河合純一さん

### —【指導・声かけ例】—

「視覚障害の河合さんは全盲でまったく見ることはできません。河合さんにも話を聞いてみたよ。マセソンさんとは違う心配なことがあるね。」

## +アルファ情報

河合純一さん 水泳選手（全盲）

1992年バルセロナ大会／1996年アトランタ大会／  
2000年シドニー大会／2004年アテネ大会／2008年  
北京大会／2012年ロンドン大会  
【通算獲得メダル】金5・銀9・銅7

### 〈河合さんに伺ったお話〉

最寄りの駅まで迎えに来てもらうことが多い。経路を確認する際に、2人が並んで歩ける道幅の歩道があるかどうかを事前にチェックして頂けるとありがたい。

経路に植木や看板が飛び出しているところがないかなどチェックしておくことも必要。（気をつけるのは路面だけではない）

雨の日の想定もしておいたほうがよい。

サポートの仕方は、事前に勉強している人もいるが、基本は本人にどうして欲しいか聞くのがベストである。

## パラリンピアンを学校におむかえするとき

来てくれる方のことを想像し、  
来てくれる方の立場になって、  
準備をしよう！

### 【指導・声かけ例】

- ・ 1人ひとり違うので、思い込みをもたず、来てくれる方それぞれのことを考えることが必要。

### +アルファ情報

- ・ 今回はマセソンさんの例であり、障害の種類や程度、環境などで、感じ方や考え方は異なる。
- ・ 実際に学校にお客様を迎える時は、今回の例に促われず、来てくれる方それぞれに応じて考えることが大切。

今日、心に残ったことを書こう。



### 【指導・声かけ例】

- ・ 本時のねらいにそった感想が書けている児童に発表させる。